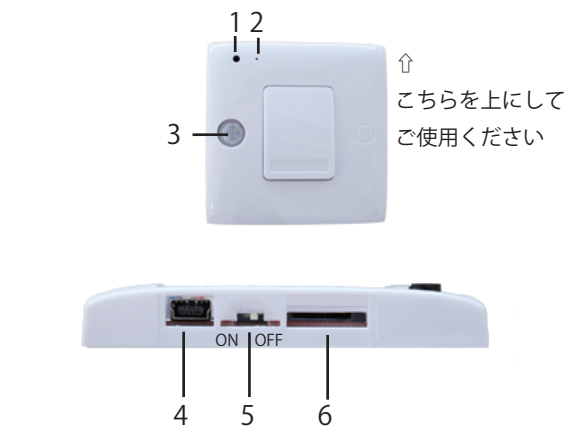


壁スイッチ型ビデオカメラ「Swicher」・取扱説明書



1	カメラレンズ	4	USB端子口
2	マイク	5	電源スイッチ
3	人感センサー	6	microSDカード口

カバーの取り外しかた



①裏面を向けます



②凹みに指を入れ、
左右に引っ張ります



②取り外し完了です。

製品スペック	
型番	MC-ZQ8007
解像度	動画：1280×720px 約 20～25FPS
サイズ / 重量	約 80×80×13mm / 約 60g
電源	リチウムイオンバッテリー
保存媒体	SD カード 32GB まで対応 動画容量目安 :3 分で約 200M
充電時間	約 2～3 時間 (電源オフ時)
稼動目安時間	連続録画時：約 2～3 時間 待機時間 48 時間～ ※待機時間はご使用環境により変わります。
セット内容	本体・USB ケーブル・取付シール×2
保証期間	ご購入から 3 ヶ月 (初期不良 1 週間)

【使用上のご注意】 ※ ご使用前に必ずお読みください

・本製品は精密機械です。取り扱いにご注意ください。

◎本体性能についてのご注意

本製品は本体小型化のために内部処理装置の性能を抑えており、高解像度の画像処理を行うぎりぎりの性能となっています。そのため、通常のハイビジョンビデオカメラと比べると画質が落ちます。被写体により水平方向にノイズが映ったり、一瞬止まる場合があります。以上ご理解の上、ご使用頂けますようお願いいたします。

◎ボタン操作についてのご注意

本製品は、小型軽量化のために精密な部品でデリケートに作られています。強い力で操作を行わないでください。また、内部の精密機械部分は触らないでください。

◎特に注意すべき点

マイク感度は高めに設定されているため、音割れ等の現象が発生する場合があります。

待機時間はご使用環境により変わり、人通りが多い場所などだと短くなります。また数値は理論値であり保証値ではありません。

人感検知センサーは温度の変化を検知します。次のような場所に設置した場合、人がいない場合も動作することがあります。

①温度の変化が激しい②直射日光が当たる（反射する）③カーテンやペットなど動くものがある④エアコンやストーブで急激な温度変化がある⑤強い電波が発生する⑥振動がある⑦ガラスや観葉植物などが置かれている

【充電】

本体と PC との USB ケーブルの接続または別売りの USBAC アダプターの接続で充電が開始されます。

約 2～3 時間を目安に行ってください。

PC 接続での充電時（特にノートパソコン使用時）はより充電時間がかかる場合があります。

【ご使用前の準備】

■ microSD カードの準備

本体に microSD カードを挿入してください。本体への映像保存はできません。（カードは使用前にフォーマットを推奨します）microSD カード無しで電源を入れると、ランプが連続で点滅した後電源が自動的にオフになります。

【時計を合わせる】

パソコンからメモ帳を開いてください。（スタートメニュー → すべてのプログラム → アクセサリ → メモ帳）

2013-07-08 12:00:00

入力する西暦等は現在の時間を入力してください。文字・スペースは全て半角です。

作成後、ファイル名は『time』という名前でリムーバブルディスクに保存してください。時間の記録はMicroSDカードにしています。

microSDカードを交換した場合、再度時間の設定が必要です。

【基本操作】

■ 電源オン / オフ

電源スイッチをオンにすると電源ランプが点灯、点滅した後無灯になり録画待機状態になった後、自動で録画を行います。

※ランプが点灯しない際は再度電源スイッチを入れなおしてください。

待機状態で電源スイッチをオフにすると電源が切れます。

■ 録画を行う

電源をオンにし、人感センサーが反応するとランプが点灯、点滅した後無灯になり、録画を開始します。

検知の有効距離は最大約 2～3メートルです。遠距離ほど検知は遅くなります。50センチメートル位内の距離だと1秒以内、約 2メートルの位置だと検知するまでに約5～10秒ほどかかります。実用距離は1m以内の範囲です。

動画は約3分ごとに自動保存されます。 ※自動保存前に電源を切った場合、動画の保存は行われません。

人感センサーが感知をしない場合は待機状態になります。センサーが動作すると、ランプが点灯、点滅した後無灯になり再び録画を行います。容量がいっぱいになると録画を停止し、ランプが点灯したままになります。

人感検知センサーは温度の変化を検知します。次のような場所に設置した場合、人がいない場合も動作することがあります。

①温度の変化が激しい②直射日光が当たる（反射する）③カーテンやペットなど動くものがある④エアコンやストーブで急激な温度変化がある⑤強い電波が発生する⑥振動がある⑦ガラスや観葉植物などが置かれている

【PC でデータを読み込む】

本体の電源をオフにした状態で付属の USB ケーブルを USB 接続口に取り付け、PC 接続します。

自動でデータを読み取ります。読み取りの祭、認識に時間がかかる場合があります。取り外しの際には「ハードウェアの安全な取り外し」を行なってください。行わずに取り外しを行いますと、本体フリーズや故障の原因になります。